

ラーニング・サポーター ♪ 3月のつづやき -JWUラーニング・コモンズさくらより-

図書館 2 階 JWU ラーニング・コモンズさくら(以下「さくら」と略)では、学科・専攻推薦を受けたラーニング・サポーター(本学大学院生)が学修相談を受け付けます。学修相談以外にもミニ講座の開催や「さくら」の活動支援をしながら、感じたこと、思ったことを「つづやき」、本学学生の皆さんに学修相談に訪れてもらいたいと思っています。ラーニング・サポーターは「さくら」で皆さんをお待ちしています！

<3月のつづやき♪INDEX>

p1 来年度の目標は？ @S.N.(英文学専攻博士課程後期1年) 3月15日 tweet

つづやき1♪ 来年度の目標は？

4月が近づいてきました。新学期の始まりは、新たな目標を立てる絶好の機会です。なかには英語や他言語の資格試験の勉強を志す方がいらっしゃるかもしれません。

ご存じの方も多いと思いますが、語学の習得は日々の積み重ねが不可欠です。一朝一夕で結果が出るものではありません。とはいえ、「継続が大事」と言われると身構えてしまう方がほとんどだと思います。特別な場合を除いて、大半の方がその難しさを実感されていることでしょう。ですが、対策の範囲を資格試験に限定すれば、毎日英語に触れることができなくても思い煩う必要はないと思います。代わりに意識しておくべきなのは、目標とする試験時間を何度も体感することです。例えば、挑戦する試験が90分であれば、90分は勉強だけに集中する、あるいは、試験時間に合わせて模擬試験を解くなど、本番に近い環境を繰り返すことが効果的です。

最近聞いた話でとても驚いたのですが、2時間ほどの映画を見ている途中でスマホが気になってしまう人が増えているようです。語学資格試験は長時間にわたる場合が多いので、スマホに気を取られて集中できなかったら元も子もありません。日頃からシングルタスクを心がけて取り組むことが大切です。

英語学習に限らず、4月から新たなスタートが切れるように、新たな目標を立ててみてはいかがでしょうか。就職活動を見据えて、TOEICなどの試験対策について相談しに来られる方はたくさんいらっしゃいます。日々の英語学習の計画、適切な参考書選びなど、少しでも確認したいことがあれば、いつでもラーニング・サポーターにご相談ください。皆さんの挑戦を応援しています！

※文学研究科 英文学専攻※
Department of English Literature

◆自己紹介◆
博士課程後期1年
出版社での日英翻訳の仕事と学業を両立中

◆研究対象◆
18-19世紀イギリス詩：ロマン派詩人 William Wordsworth






◆ひとこと◆
文系大学院ってどんな感じ…？
語学の勉強のコツは…？
英語で論文はどう書くの…？
日英翻訳の仕事って…？など、英語学習に関するご相談はもちろん、学びに関する様々なお悩みや気になっていることについて、一緒にゆっくり考えていきましょう！お待ちしております～☺